

導入成功事例 No.19 レポート

ネットワーク型デジタコ DTS-D1D

アサガミ株式会社 様



「高画質映像をクラウドに保存、 より確実に簡単な安全教育を実現」



ドライブレコーダ搭載ネットワーク型デジタコ DTS-D1D

重機、化学液体、鋼材などの運輸事業、倉庫事業、港湾事業を核に、航空貨物や3PLまで多様なサービスを提供されている、アサガミ株式会社様。今回の取材先、埼玉営業所様では、自社6台、協力会社を含めると1日70~80台、多い日には100台以上のトレーラ、トラックで、関東甲信越を中心に東北、北陸から中京圏、近畿圏まで鋼材を輸送しています。

導入の きっかけ

2006年から他社製のカード型デジタコとドラレコを活用されていた、アサガミ様。安全で経済的な運行を実現するために、運行データのチェックと定期的な運転指導に力をいれています。そして、2016年4月、「必要な時すぐ簡単に運行データや高画質のドラレコ映像が確認できる」と、ドラレコ搭載ネットワーク型デジタコ DTS-D1Dに切り替えられました。埼玉営業所の鋼材輸送用車両をはじめ、全社で95台のトレーラ、トラックに採用されています。「カード型の不便さがなくなり、高画質映像で運行を可視化できる」と、執行役員所長の飯島様に高く評価いただいています。



執行役員所長 飯島 尚彦 様

USER PROFILE

アサガミ株式会社

設立：1948年11月18日
 本社所在地：東京都千代田区丸の内3-1-1-2
 取材先：埼玉営業所(児玉郡神川町)
 代表者：代表取締役社長 木村健一
 資本金：21億8900万円
 売上高：457億8,000万円(グループ全体)
 従業員：1,660名(グループ全体)
 拠点数：8カ所(今回の導入事業所)

課題

- ドラレコ画像の粗さ
- ヒヤリハット映像などの活用の手間
- カード運用によるデータ処理の煩わしさ

効果

- HD画質の映像
- 手軽に指導、教育へ活用
- カードレスによる日報出力、運用の負荷軽減



安全の追求は、企業としての責任。

「大型車両だから、何かあれば大きな事故になる」とお考えの飯島様。「安全運転の実現には各ドライバーのレベルアップが重要、そしてレベルアップには実際の運行映像を使った指導が欠かせない」と、ドラレコ機能が充実したDTS-D1Dを選定されました。



鋼材を輸送するトレーラー

機器選択の基準

「高画質」「クラウド管理」が選択の決め手。

従来お使いだったドラレコもカード型。記録できる容量に制限がある、画質が粗い、帰庫するまで確認できない、などの不便を感じていたとお話しになる、安全管理室の土岐様。「運行状況を鮮明映像でリアルタイムに確認、しかも動画をクラウドに保存することで、動画の活用用途が広がる点が、DTS-D1D選択の決め手になりました。実際に使ってみて、細かい部分まではっきり見える画質にも、使い勝手の良さにも満足しています」。

運行状況を鮮明にとらえる
高画質車載カメラ



運行データも映像も
必要な時にすぐにチェック可能



運行状況の見える化

違反の原因究明こそが重要。

ドラレコ映像の活用方法について、治田課長様にお聞きしました。「運行中に動態画面で気になる違反があれば、すぐに動画を取得して、確認します。ここで重要なのは原因究明、不可抗力の違反だったかどうかの確認です。そして違反を回避するには、どんな運転を心がけることが必要か、クラウドに動画を保存しておけば動画を簡単に指導に活用できます。指導後は、指導報告書を提出させるなど指導を行っています」。

教育への映像活用

生きた教材として全スタッフで共有化へ。

アサガミ様では、ヒヤリハットの映像をクラウドに保存して、全スタッフで共有化するなど、毎月の安全会議や日々の視覚教育への活用をお考えです。「百聞は一見に如かず。生きた映像教材は、いろんな危険を予測しながら運転する防衛運転につながります。社内の全営業所で共有するだけでなく、協力会社にもUSBメモリなどで配布して、安全意識の向上を図っていきたいですね」。

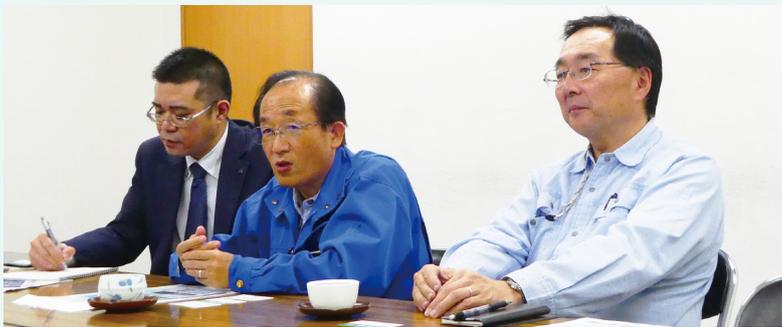


駐車場内に建てられた
休憩室兼点呼室

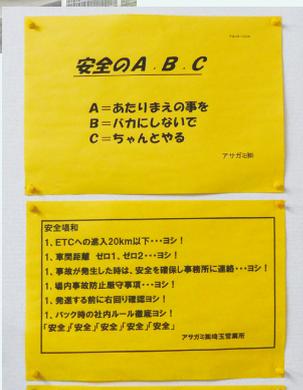
業務の効率化

日々の作業でも負担が大幅に軽減。

メモリーカードの読み取り作業の手間や、経時劣化によるデータの欠落などの心配がないネットワーク型。しかも、運行状況がいつでも確認でき、設定値の変更等も通信で簡単にデジタコに反映できる。導入からまだ半年ですが、ドライバーも事務スタッフの方も負荷軽減を実感されています。また、今後は積雪時などの迂回ルートとの連絡に活かすなど、動態把握機能の活用にも積極的です。



安全運転の
徹底のために
独自の安全標語も掲出



ドラレコ映像教材の活用など
安全意識向上への取り組みをお話いただいた
(写真右から)

埼玉営業所 課長 治田(はるた)様
執行役員所長 飯島様
本社 安全管理室 土岐様

●お問い合わせ先

■製品・サービスについてのお問い合わせは



株式会社 トランストロン

情報機器営業部

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-15-16 NOF新横浜ビル

TEL.045-476-4640 FAX.045-476-5023

http://www.transtron.com/